

校長室の小窓から・・・

—No.5— 令和8年6月1日(月) 金光八尾中学校高等学校 校長 松井 祥一

時を楽しもう

梅雨が近づいていますが、最近では温暖化の影響で集中豪雨、線状降水帯による災害が心配されます。新たな防災気象情報を理解し、身の安全を最優先にお過ごしください。

さて、6月は環境保全の啓発を目的とした「環境月間」や、心身の健康づくりを推進する「食育月間」など、重要な啓発月間が多く重なる時期です。「月間」や「週間」の期限を設けなくても小さな心がけを毎日続けることが望ましいのですが、定められた期間に改めてその意義について振り返りたいと思います。

先日、散歩をしていると奈良県広域水道企業団から、水源地の貯水量が少なくなっているから節水にご協力をお願いしたい旨、街中にアナウンスが流れていました。もちろん水不足のための節水ですが、環境省では節水により温水や水処理を減らすことでCo2削減につながると呼びかけています。こまめに水を止めることが「環境月間」の取組の一つなのだとなりました。

「食育月間」について、農水省のホームページを調べてみました。朝食の欠食や食の乱れによる健康への影響、農業等の生産現場の実態などを学校、家庭、地域が連携して子どもたちの学びを推進することが目的の一つです。本校では、現在、学食ランチのインスタリアル動画を作成したり、食堂の自動販売機でスマホ決済を可能にしたり、一人でも多くの生徒が食堂を利用してくれるよう工夫しています。これから梅雨に入って湿度が高くなると食欲減退になりがちですが、三度の食事を美味しくすることが健康増進・気力充実のエネルギーになります。

帝国ホテル大阪のシェフで本校 34 期卒業生の河南春輝さんがエスコフィエ・ヤングシェフコンクール日本代表選考大会で優勝し、フランス・パリでの世界大会で見事4位という輝かしい成績を収められました。本校の卒業生がこうして世界を舞台に活躍しているのは、大変な誇りです。

じめじめした日でも、色とりどりの紫陽花を楽しんだり、雨音に耳を澄ませてみたり、たまには豪華なフレンチを堪能してみたり、時を楽しむことは五感を刺激し、ひいては観察力や判断力、語彙力、想像力などさまざまな力を高めると同時に、日々のやる気(モチベーション)を維持する秘訣なのです。

